

みんなの らいふ

前橋市自立支援協議会広報

みんなのらいふ 第23号

発行日 令和2年5月15日

発行元：前橋市自立支援協議会

お問い合わせ先：

前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会
広報啓発部会 事務局

電話027-220-5711 Fax027-223-8856

ホームページ https://www.city.maebashi.gunma.jp/kenko_fukushi/4/10/1/11867.html

【題字】佐伯 亜矢子さん（富士見福祉作業所）

みんなのアーティスト（作品紹介）



【作者】いのうえ りゆみ さん（19歳） 【作品名】くろいお馬さんにのろう

【作品の解説】

大好きな遊園地に行って一番に乗るのはメリーゴーランド。
この日は、『くろいお馬さん』に乗ろうと決めていました。
満足そうな顔をして乗っているところを描きました。

題字・作品募集

本紙に掲載する題字や作品（イラスト、挿絵等）を募集しています。あなたの作品で本紙に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局（連絡先は表紙に記載してあります）へお気軽にお問い合わせください。

次回の作品の応募締切日は6月30日(火)です。



Myらいふ

2020東京パラリンピック代表内定



唐澤 剣也 (からさわ けんや) さん



【プロフィール】

渋川市出身。25歳。先天性の網膜剥離により、小学4年生の時に文字等が見えなくなる。中学卒業時に光覚を失い、全盲となる。

パラ陸上世界選手権男子5000m（視覚障害者T11＝全盲クラス）銅メダル。

東京パラリンピック5000m（T11クラス）代表内定。聖火ランナーも務める。

現在は県立点字図書館に勤務しながら、早朝と夜間、休日に練習を行っている。

唐澤さんの平日のスケジュール

6:00 ～ 7:00	伴走者と一緒に自宅周辺をジョギング・朝食
8:30 ～ 17:30	県立点字図書館に勤務
18:00 ～ 19:30	伴走者と一緒に週2、3日は玉山運動場、それ以外は自宅周辺をジョギング

インタビュー（取材日：令和2年2月4日）時点のコメントです

【点字図書館での仕事について】

勤務して4年目になります。電話対応で点字図書のリクエストを受け付け、在庫があるかどうか確認し、貸し出しに応じています。在庫が無い場合は取り寄せる手続きをしています。

また、点字図書の製作も行っており、点字の校正もしています。昨年5月から点訳奉仕員養成講座の講師もしています。

【練習において工夫していること】

伴走者と練習をしていますが、自分でできないことや時間がかかってしまうことは、お願いして練習時間を有効に使うようにしています。

【陸上を始めたきっかけ】

中学校の部活で長距離選手をしていましたが、4年前のリオパラリンピックに刺激を受け、本格的に陸上競技を始めました。

【陸上競技をやっていて良かったこと・大変だったこと】

国際大会でメダルが取れ、周囲の方が喜んでくれた時に陸上競技をやっていて良かったと思いました。

大変だったことは、伴走者を増やすことでした。本格的に陸上競技を始めようと思った時に上武大学駅伝部元コーチの方と出会い、そこから伴走者が増えていきました。現在は10人程度の伴走者がいます。

また、盲学校時代にお世話になっていた方が相談に乗ってくれ、「からけん会」を立ち上げてくれました。「からけん会」では、伴走者や活動費を集めたりしています。

【競技の見どころや特徴】

伴走者と2人で走ります。伴走者から、前の人との距離やタイムなどを教えてもらい、息を合わせて走るところが見どころです。伴走者がロープを引っ張ったり、伴走者が先にゴールをしたりしてはいけないなど、普通の陸上競技には無いルールがあります。

【聖火リレーについて】

令和2年4月1日、出身地である渋川市内で200mの区間を走ります。

【パラリンピックでの目標】

令和2年8月28日、新国立競技場にて、5000mに出場します。予選は無く、一発勝負の決勝戦です。メダルを狙っていきますので、オリンピックだけでなく、パラリンピックにも注目してください！



（唐澤さん 写真右）



令和元年度 前橋市自立支援協議会の活動報告



前橋市自立支援協議会では、年間を通じて各種会議を開催し、障害福祉における地域課題の解決に向けて活動しています。今回は、平成31年4月から令和2年3月までの活動について、部会活動などを中心に報告します。

1 こども部会

支援機関情報一覧について、掲載されている各情報の見直しを行い、相談支援事業所、子育て関係課、教育関係等の関係部署へ配布しました。

また、前橋市障害児等療育支援事業として、県の発達障害者地域支援マネージャー派遣事業を利用し、「前橋市療育ネットワーク推進会議研修会」を11月28日に実施しました。「対応困難なケースへの対応について」というテーマで、主に障害児支援に携わる関係者約50人の参加があり、グループワーク等を行いました。

2 就労支援部会

第7回企業と福祉の情報交換会「いまさら聞けない!! 障害者雇用」を11月21日に開催しました。

今回は、官公庁から3社4人、企業等から9社13人、就労移行支援事業所から4事業所4人の合計16事業所等21人が参加しました。チラシなど周知方法を工夫して参加者を募り、参加者アンケートからは、「参考になった」という回答を多数いただきました。



3 地域生活支援拠点整備部会

「前橋市地域生活支援拠点等の基本的な整備方針」に基づき、地域生活支援拠点を具体的に整備するための協議を行いました。

「相談機能」については、コーディネーターの配置及び緊急時に支援が見込めない世帯の事前登録を検討しました。「緊急時の受入れ」の機能については、

ルール等の検討を行いました。また、検討の参考とするために、先進地である厚木市の視察を行いました。

4 地域移行・地域定着部会

地域移行を進めていくにあたり、入院病棟のある精神科病院にピアサポーターの活用を検討していただくため、病院を訪問し、病院長や関係者に協力を依頼しました。10月に赤城病院の納涼祭にピアサポーターと参加し、輪投げやボールすくいの担当を務めさせていただきました。また、来年度の取り組みについて協議を進めています。

5 手話施策検討部会

前橋市手話施策推進方針に基づき、令和元年度実施計画を推進しました。

今年度からの新たな取り組みとして、平成29年度から検討を進めていた市立小学校向けの手話教室を15校で開催しました。子どもたちは楽しみながら手話を学ぶことができたようで、学校側からもまた開催したいとお声をいただきました。また、手話と同じく聴覚障害者の意思疎通支援を支える要約筆記について、2月1日に市民向けの体験教室を開催しました。

前橋市公式YouTubeチャンネルで平成29年度から公開を始めた手話動画については、10月に医療関係の手話【眼底・眼圧検査編】を追加しました。

6 広報啓発部会

広報紙「みんなのらいいふ」の定期発行を行いました。紙面には、障害のある方の活動や本協議会の取り組み状況などについて、情報を皆様にお届けしました。

また「第8回みんなのフェスタ」を12月7日に開催し、ステージ発表会やアート展に加え、手話や点字、要約筆記、盲導犬、車いす、あんま・マッサージの体験コーナーも実施しました。310人の方にご来場いただきました。





令和2年度 前橋市自立支援協議会について



前橋市自立支援協議会では、「障害のある人が、地域で普通に暮らせる街づくり」を目指して、相談支援事業所や障害者団体代表者、医療・保健関係者などが協議を行っています。

《組織図》

全体会（年1～2回）

委託相談支援事業所やサービス事業所、医療・教育・就労などの関係機関が集まり、地域課題の共有や対策の協議を行います。

運営調整会議（毎月1回）

自立支援協議会会長、委託相談支援事業所、障害福祉課、保健予防課で協議会全体の運営状況を確認し、方向性を検討します。

定例会議（奇数月開催）

委託相談支援事業所や関係機関が集まり、相談事例の検討を行い、前橋市としての課題を分析します。

特定課題会議（専門部会）（毎月または隔月開催）

自立支援協議会の委員や障害福祉課、保健予防課により、前橋市における各分野の課題について整理し、解決策を検討します。

地域生活支援拠点整備部会

手話施策検討部会

こども部会

療育ネットワーク推進会議
(前橋市障害児等療育支援事業)

広報・啓発部会

就労支援部会

地域移行・地域定着部会

精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進のための協議の場

ワーキンググループ（随時開催） 部会で整理した課題について、具体的な解決策を専門的に検討します。

事業所紹介

今回は、令和元年度に開所した障害福祉サービス事業所を紹介します。

サービス種類	事業所名称（申請者）	所在地・電話番号	作業・訓練・活動内容
生活介護	えるも 【社会福祉法人はーとわーく】	前橋市川曲町175番地3 027-289-3514	・モッチーナ、クジオール作業 ・空き缶つぶし ・散歩、創作活動、レクリエーション ・音楽療法
就労移行支援	あいりんくすプラス六供 【(株)オリエンタルジャパン】	前橋市六供町1105番地8 027-226-1913	・職場対人トレーニング ・職場体験実習 ・自己理解
就労定着支援	ひゅーまにあ前橋 【(株)チャレンジドジャパン】	前橋市本町二丁目2番12号 前橋本町スクエアビル8階 027-212-5306	・訪問や面談による相談助言 ・企業との連絡調整 ・余暇活動支援
就労定着支援	SAKURA前橋センター 【(株)総合キャリアトラスト】	前橋市表町二丁目30番8号 EKITA4階 027-220-5535	・ビジネスマナー ・パソコンコミュニケーション等の研修
自立訓練 (生活訓練)	自立訓練事業所 エール前橋 【(株)MOURA】	前橋市下小出町二丁目24番地20 エステート宮島1A 027-231-9985	・生活スキルの訓練 ・体力向上の訓練 ・コミュニケーション訓練

※生活介護…常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排泄、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を施設にて提供する。

※就労移行支援…一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。

※就労定着支援…一般就労における問題を抱える人に対して、一定期間、相談、助言、連絡調整等の支援を提供する。

※自立訓練（生活訓練）…自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行う。

編集後記

今年も暖冬でした。地球温暖化により各地で異常気象が起きているように思われます。

さて、2020東京オリンピック・パラリンピックは残念ながら延期となってしまいました。本番に向けて準備していたアスリートの皆さんを、引き続き応援していきたいと思えます。

また「みんなのらいふ」も23号発行の運びとなり

ました。今号では、群馬県出身で東京パラリンピック代表内定の唐澤剣也さんのインタビューを中心に、自立支援協議会の活動状況をお伝えすることができました。今後も紙面の充実を図り、障害者の理解を深めていただけるよう情報発信に努めてまいります。

(高橋 賢司)

